

	使用教科書	新数学Ⅱ 実教出版		
	使用教材	新数学Ⅱ サブノート 実教出版		
	指導内容 【年間授業計画】	科目 数学Ⅱ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
4月	1 章 方程式・式の証明 1 節 式の計算 1 整式の乗法	3次式の展開や因数分解の公式を理解し、利用できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	3
	2 二項定理	二項定理の公式と一般項を理解し、活用できるようにする。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	3 整式の除法	整式の割り算の意味を理解し、その計算の仕組みについて理解できる。割られる式、割る式、商、余りの間に成り立つ関係式を理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	1
5月	4 分数式	分数式の約分、通分や四則計算について、その仕組みが理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	2 節 複素数と方程式 1 複素数	虚数単位や負の数の平方根の意味が理解できる。複素数と虚数、実数の関係が理解できる。複素数の四則演算が理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	3
	演習	中間考査に向けて演習を行い、定着を図る。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	1
	2 2 次方程式	複素数の範囲で2次方程式の解の公式を使って解を求めることができる。判別式に意味を理解し、解の判別をすることが理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	3 因数定理	剰余の定理を理解し、割り算をしなくとも、剰余の定理を使って割り算の余りが求められることを理解する。因数定理を理解し、因数定理を使った因数分解の仕方について理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
6月	4 高次方程式	因数分解を使ってかんたんな高次方程式を解けることを理解できる。高次方程式をとくに因数定理が利用できることを理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	1
	2 章 図形と方程式 1 節 点と直線 1 直線上の点 2 平面上の点	直線上の点について内分や外分の意味を理解できる。平面上の内分点、外分点の意味を理解し求めることができる。2点間の距離を求めるのに三平方の定理を使っていることがわかり、公式の意味を理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	4
	3 直線の方程式 4 2直線の関係	2元1次方程式が平面上では直線をあらわすことがわかり、2直線の交点の座標を求めることは連立方程式を解くことと同じであることを理解できる。平行な直線や垂直な直線の関係を理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	6
	演習	期末考査に向けて演習を行い、定着を図る。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	1
7月	2 節 円 1 円の方程式	円の方程式の求め方を理解できる。一般形の円の方程式から円の中心の座標と半径を求めることができる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	2 円と直線の関係	円と直線の共有点の個数から、円と直線の位置関係を求めることができる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	3
9月	3 章 三角関数 1 一般角 2 弧度法	弧度法を理解し、弧の長さや扇形の面積を求めることができる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	3 三角関数	三角関数の定義を理解し、三角関数の値を求めることができる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	4 三角関数の性質	三角関数の相互関係を用いて、1つの三角関数の値から他の三角関数の値を求める手順を理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	5 三角関数のグラフ	三角関数のグラフについて、値域や周期などの特徴が理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	6 三角関数と方程式・不等式	三角関数を利用して方程式・不等式が解ける。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	勉強の仕方 のポイント	予習をして授業に臨む習慣をつける。 ワークシート(問題集)等を使い必ず復習する。 授業で理解できないところはそのままにしないでその日のうちに理解をする習慣をつける。 課題の提出の期限は必ず守る。		

第五商業高校 平成31年度 数学Ⅱ 年間授業計画
 教科:(数学Ⅱ)科目:(数学Ⅱ) 単位数:3単位 対象:(第3学年 A組～F組)
 教科担当者:(A組:松本)(B組:田辺)(C組:松本)(D組:松本)(E組:田辺)(F組:野津)

使用教科書		新数学Ⅱ 実教出版		
使用教材		新数学Ⅱ サブノート 実教出版		
	指導内容 【年間授業計画】	科目 数学Ⅱ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点方法	予定時数
10月	2節 加法定理 1 加法定理 2 加法定理の応用	加法定理を利用して、いろいろな公式を導くことができる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	4章 指数関数・対数関数 1節 指数関数 1 指数の拡張 2 指数関数	拡張された指数の意味を理解し、指数計算での指数法則を活用する方法が理解できる。 指数関数で表せる事象について、グラフを活用した考え方ができる。指数関数のグラフを利用して指数の大小から数の大小を調べ る。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	5
	演習	中間考査に向けて演習を行い、定着を図る。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	1
	2節 対数関数 1 対数と対数の性質	対数の意味が理解でき、対数の値の計算ができる。 対数の性質を理解し、具体的な計算ができる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	3
11月	2 対数関数	対数関数で表せる事象について、グラフを活用した考え方ができる。指数関数のグラフを利用して指数の大小から数の大小を調べ る。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	5章 微分法と積分法 1節 微分係数と導関数 1 平均変化率と微分係数	平均変化率の意味とその求め方が理解できる。 極限値の意味とその計算の仕方について理解できる。微分係数の意味とその求め方について理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	2 導関数 3 接線の方程式	導関数の意味を理解し、定義にしたがって導関数の求め方が理解できる。導関数の性質を利用して、導関数の求め方が理解でき る。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	3
	2節 微分法的应用 1 関数の増減と極大 極小	接線の傾きと関連させて、関数の増加・減少が理解できる。増減表を利用して、関数の増加・減少を調べる方法が理解できる。増 減表を利用して、関数の極値を求める方法が理解できる。3次関数の極値を求め、そのグラフのかき方が理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	3
12月	演習	期末考査に向けて演習を行い、定着を図る。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	1
	2 方程式・不等式へ の応用	関数の増減やグラフを利用して、方程式の異なる実数界の個数を求めたり、不等式を証明できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
	不定積分	不定積分の意味とその計算方法が理解できる。不定積分の性質を利用して、不定積分の求め方が理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	3
1月	定積分	定積分の意味とその計算方法が理解できる。定積分の性質を利用して、定積分の求め方が理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	4
	面積	定積分と面積の関係が理解できる。X軸と関数、2曲線や直線で囲まれた図形の面積を求める方法が理解できる。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	3
	演習	学年末考査に向けて演習を行い、定着を図る。	発表・ノート 問題集・プリント 考查	2
2月				
3月				